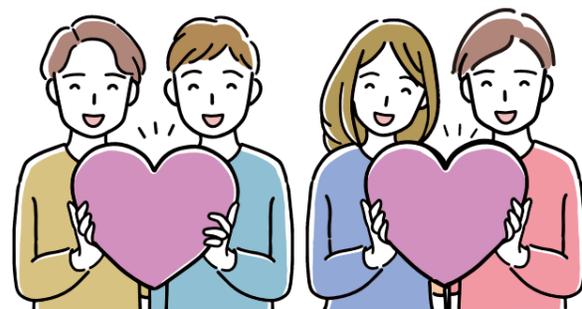


多様な性のあり方について

LGBTQとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心の性別とからだの性別が一致しない人)、クエスチョニング(性自認や性的指向が定まっていない、または定めていない人)のアルファベットの頭文字を取った言葉で、性的マイノリティの総称として使われることもある言葉です。

一方、**SOGI**(ソジ、ソギ)とは、Sexual Orientation and Gender Identityのアルファベットの頭文字を取った言葉で、性的指向(どのような相手に性的魅力を感じるか)と性自認(自分の性別をどのように認識しているか)を表します。

LGBTQという言葉が広まって、性的マイノリティへの認知度も進みましたが、一方で「性的マイノリティとそれ以外」という線引きにもつながってしまう可能性があります。しかし、SOGIという言葉はすべての人に当てはまる概念です。あらゆる性的指向・性自認を包含して考えることで、多様な性のあり方を一人ひとりが自分ごととして認識する必要があります。



調査の概要

- **調査目的** 市民の男女共同参画に関する意識や実態の把握
(「第五次戸田市男女共同参画計画」の改定及び男女共同参画行政の推進のため)
- **調査対象** 市内在住の満18歳以上の男女3,000人(男女各1,500人)
- **抽出方法** 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- **調査方法** 郵送配付・郵送及びWEB回収
- **調査期間** 令和5年6月7日(水)～6月26日(月)
- **有効回収数** 1,065件(郵送回収552件 WEB回収513件)[有効回収率35.5%]

この概要版を見るにあたって

- 図表のnは回答者数を表しており、回答者数(n)を基数として比率を算出しています。
- 比率は小数第2位を四捨五入しており、第1位まで表示しているため、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合があります。また、複数回答の質問では、すべての選択肢の比率の合計は100.0%を超えています。
- この調査と同じ要領で、市が平成29年9月に実施した調査と同一の質問については、その結果を「前回調査」として示し、比較しています。

令和6年3月発行
戸田市 市民生活部 協働推進課

〒335-8588 埼玉県戸田市上戸田1-18-1
電話:048-441-1800(内線428) FAX:048-433-2200
URL:<https://www.city.toda.saitama.jp/soshiki/192/community-danjo-ishiki.html>

男女共同参画に関する
市民意識調査

戸田市では、男女共同参画社会*の実現をめざして、「みんなが認めあい・支えあい・輝くまち とだ」を計画の理念とする『とだあんさんぶるプラン』(第五次戸田市男女共同参画計画)に積極的に取り組んでいます。このたび、計画を見直してさらなる男女共同参画の推進を図っていくため、市民意識調査を行いました。調査結果の主な内容を紹介します。

*男女共同参画社会…男女が対等な社会の一員として、自らの意思で社会のあらゆる分野に参加できる機会があり、利益も責任も分かち合う社会をいいます。

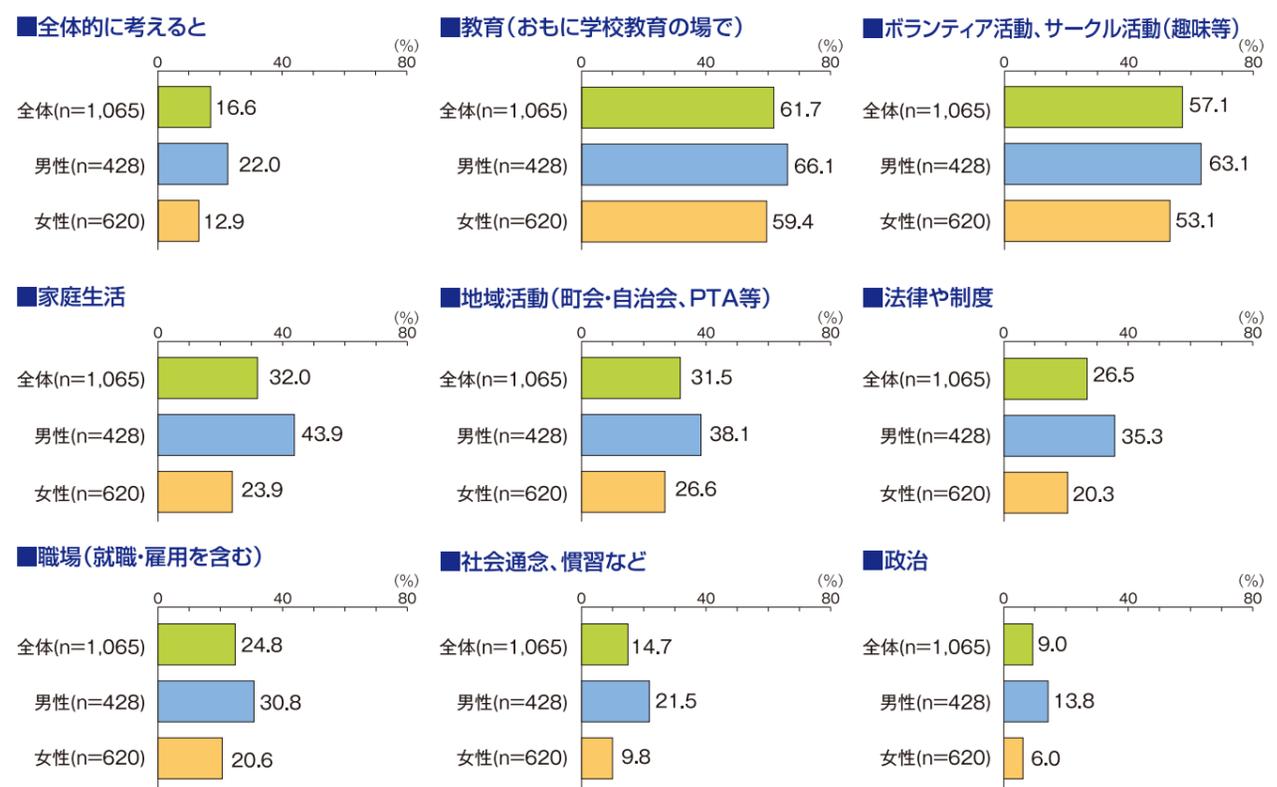
男女の地位に関する意識

問 あなたは、次に挙げる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

- 「全体的に考えると」では、「平等」が**16.6%**
(男性22.0%、女性12.9%) 前回調査時:21.7%(5.1%減)
- 最も平等感が**高かった**分野=「教育(おもに学校教育の場で)」では、「平等」が**61.7%**
(男性66.1%、女性59.4%) 前回調査時:63.9%(2.2%減)
- 最も平等感が**低かった**分野=「政治」では、「平等」が**9.0%**
(男性13.8%、女性6.0%) 前回調査時:11.9%(2.9%減)



「平等」と回答した人の割合



DV (ドメスティック・バイオレンス) の認知度

問 DV(ドメスティック・バイオレンス)とは配偶者間(パートナー)や恋人など親しい間柄での暴力をいいます。身体的暴力のみならず、性的暴力や言葉による精神的暴力、生活費をわたさないなどの経済的暴力などもDVであることを知っていましたか。



- 「知っていた」が**61.7%**
- 「一部の内容まで知っていた」が**22.8%**

戸田市配偶者暴力支援センター(DV相談)

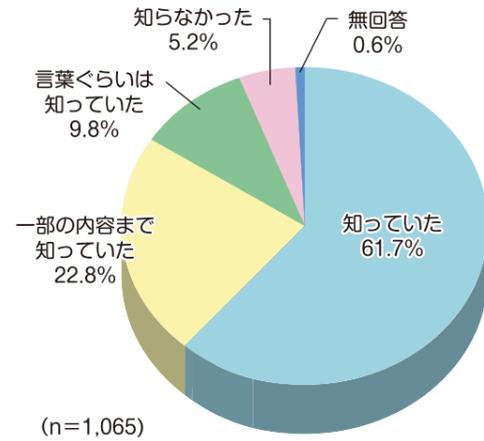
まずはお電話ください。面接はお時間を確保するため、予約制とさせていただきます。

《DV相談専用ダイヤル》
048-299-5886

《対応時間》

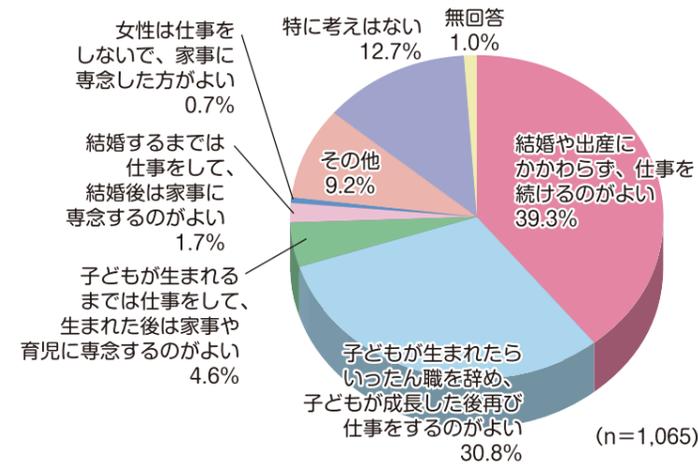
月曜～金曜(祝日、年末年始除く)
8:30～17:15

※緊急の場合は110番!!



女性の働き方についての考え

問 女性の働き方について、あなたの考えに近いものはどれですか。



- 「結婚や出産にかかわらず、仕事を続けるのがよい」が**39.3%**
- 「子どもが生まれたらいったん職を辞め、子どもが成長した後再び仕事をするのがよい」が**30.8%**

女性が活躍するために必要なことは・・・

女性が働き続けたり、再就職するために特に必要だと思うものは何かについても質問しました。回答者の多い意見は次のようになりました。

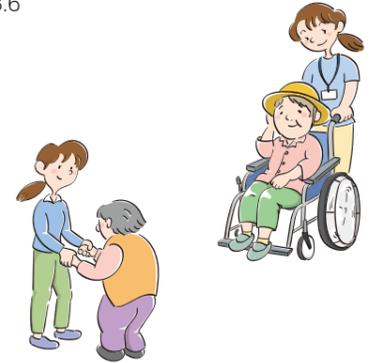
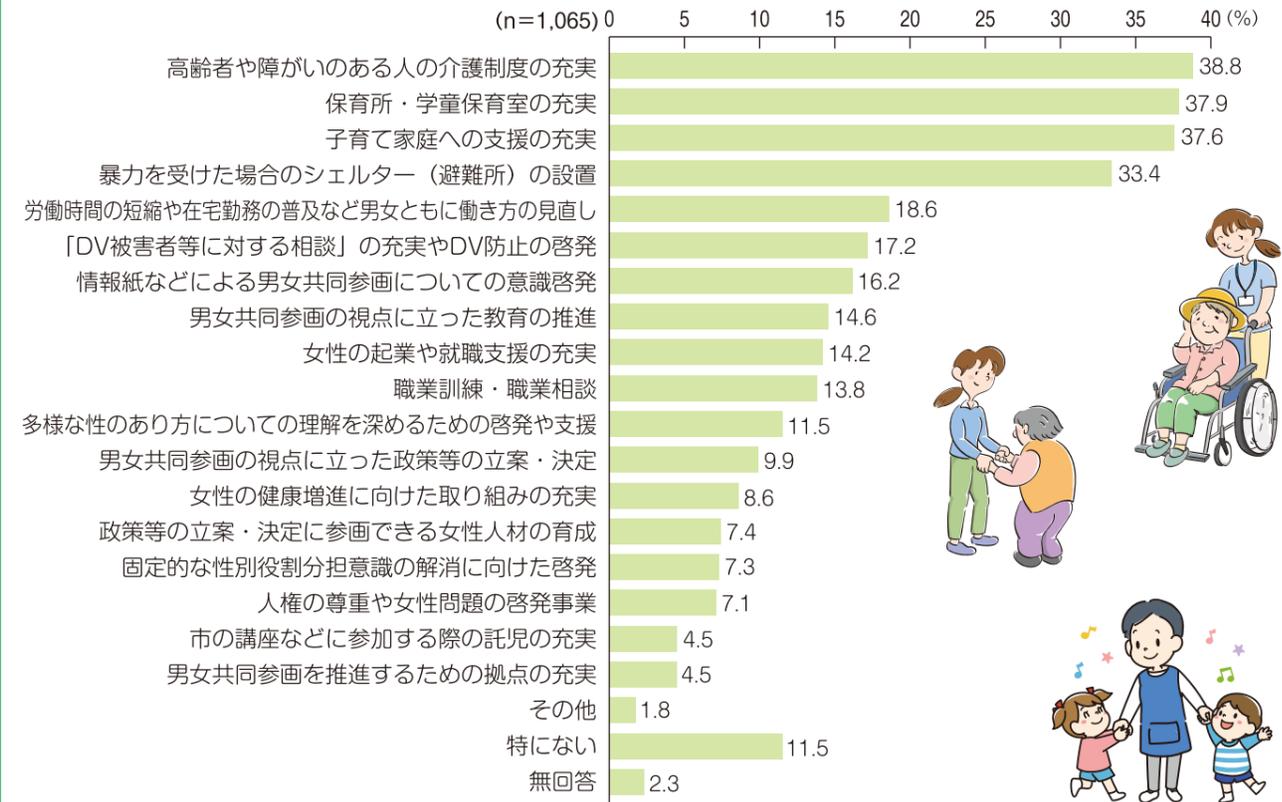
- 1位:夫など家族が家事や育児を分担し、協力すること**61.0%**
- 2位:在宅勤務や時差出勤など、柔軟な勤務制度を導入すること**32.5%**
- 3位:公立及び私立の保育施設が充実したり保育時間が延長されたりすること**32.4%**

市に特に力を入れてほしい施策

問 「男女共同参画社会の実現」に向けて、戸田市に特に力を入れてほしい施策は何ですか。



- 1位:「高齢者や障がいのある人の介護制度の充実」が**38.8%**(前回調査48.6%)
- 2位:「保育所・学童保育室の充実」が**37.9%**(前回調査42.7%)
- 3位:「子育て家庭への支援の充実」が**37.6%**(前回調査31.9%)

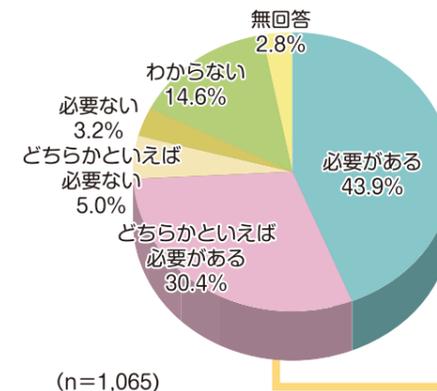


性別に配慮した防災・災害復興対策の必要性

問 防災・災害復興対策において、男女の性別に配慮した対応がとられる必要があると思いますか。

- 「必要がある」「どちらかといえば必要がある」人は合計で**74.3%**
- 配慮する必要があることからは、「避難所の設備(更衣室、授乳室、洗濯物干し場の設置等のプライバシーの確保)」が**87.2%**

性別に配慮した対応の必要性



配慮する必要があることからは

